

事業名	林道保全整備事業
-----	----------

総事業費	3,000 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	林業の振興
	基本事業名	森林環境整備

② 実施 (Do)

事業の意図	施設の適時・適正な保全対策を実施し、より一層の施設の長寿命化とライフサイクルコストの低減を図る。	
事業の実績 と成果	取組内容	未舗装林道を年次的に舗装していく。
	成 果	未舗装林道を舗装することで、維持管理費のコスト削減が図られ、安全な車両の通行が確保される。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	予算確保が限られているため、事業進捗の遅延が懸念される。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	林道については、未だ未舗装区間が多く、車両通行に支障をきたしていることから、年次的に舗装工事を実施している。 令和4年度においては、鹿之峯地区の舗装工事を行い車両通行性の安全を確保した。引き続き計画的な事業実施に努めたい。

④ 改善 (Action)

2023年度方向性	舗装を行い、維持管理のコスト削減と車両の安全通行を確保する。
-----------	--------------------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	市有林整備事業
-----	---------

総事業費	5,564 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	林業の振興
	基本事業名	森林環境整備

② 実施 (Do)

事業の意図		市有林の健全な育成を図る。
事業の実績 と成果	取組内容	間伐予定地の地形・収量比数等の現地調査により設計し、管内林業事業体に施業を委託した。 また、森林経営管理制度での斡旋箇所を考慮して、次年度の施業箇所を選定し、復元に時間が係ることが予想されたため、復元測量を委託した。
	成 果	市有林の健全な育成が計画的に図れた。 また、次年度の施業委託がスムーズにできるよう準備ができた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	森林経営計画外の地区が含まれているため、計画の見直しが必要である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	市有林の健全な育成を図るため、計画的に間伐を行っている。令和4年度も予定された面積が施業されている。主伐期を控え、今後どのように活用していくか課題である。また、森林経営管理制度での民有林の施業も進んでいくため、市有林も含め効率的に進めていくために施業地の選定にも注意する必要がある。

④ 改善 (Action)

2023年度方向性	森林経営管理制度で施業を予定している民有林が、現在本市が作成している森林経営計画区域外にあるため、市有林と一体的に施業を進めていくために新たに森林経営計画を作成する。
-----------	---

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	いこいの森管理事業
-----	-----------

総事業費	553 千円
------	--------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	林業の振興
	基本事業名	森林環境整備

② 実施 (Do)

事業の意図	森林（治山施設含む）としての機能が発揮できるようにする。	
事業の実績 と成果	取組内容	施設の維持管理作業の委託、敷地内水道の漏水確認
	成 果	森林（治山施設含む。）としての機能が維持された。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 （事業担当者記入）	老朽化施設（コンクリート造トイレ）の取扱い
評価結果の根拠 及び今後の課題 （担当課長記入）	いこいの森については、現状を踏まえ、水源涵養機能、木材生産機能、保健機能を発揮するための森林整備を目的とした管理として見直しを行い、目的に必要な施設の維持管理、不要な施設の整理縮小を段階的に実施することとしている。 この方針に基づき、令和4年度においては、草払い等施設の維持管理に努めた。

④ 改善 (Action)

2023年度方向性	施設の維持管理業務については、回数を減らしても十分維持管理が可能であるため、維持管理回数を減少させる。 老朽化施設（コンクリート造トイレ）の取扱いの方向性を検討する。
-----------	--

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明